

# ！ シンフォニエッタ 静岡

Sinfonietta Shizuoka, JAPAN

芸術監督 中原朋哉



令和3年度(第76回)文化庁芸術祭参加公演

東京 第67回定期公演

2021年

10月13日(水) 18:30開演  
18:00開場

三鷹市芸術文化センター  
風のホール

京都 第68回定期公演

10月14日(木) 18:30開演  
18:00開場

京都コンサートホール  
アンサンブルホールムラタ

陽気なパリ ケルトの神秘

## Florent Schmitt : Lied et scherzo

フロラン・シュミット：リートとスケルツォ★

## Ruth Gipps : Sinfonietta

ギップス：シンフォニエッタ（生誕100年）

## Francis Poulenc : Sonate pour cor, trompette et trombone

プーランク：ホルン、トランペット、トロンボーンのためのソナタ

## Jean Francaix : Le Gay Paris

フランセ：パリのゲイ☆

## Jean Françaix : Concerto pour trombone et 10 instruments à vent (creation au Japon)

フランセ：トロンボーン協奏曲（日本初演）



指揮 中原 朋哉



トロンボーン 加藤直明



ホルン 月原義行★



トランペット 杉木淳一郎☆

全自由席 【東京】一般 4500 学生 1000 【京都】一般 5000 学生 1000

主催：シンフォニエッタ静岡 合同会社シンフォニエッタ

共催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 エフエム京都（第68回）

後援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 静岡県 運営協力：コジマ・コンサートマネジメント  
やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更になる場合があります。演奏会中止以外のチケットの払い戻しは致しませんのでご了承ください。



シンフォニエッタ 静岡 TEL 090-9940-6995 / 054-204-7778 e-mail : fukumimissj@gmail.com

## フランスとイギリスの作曲家による管楽合奏作品集

プログラムは、2組の木管五重奏を基本編成に、3つの金管楽器（ホルン、トランペット、トロンボーン）の独奏を伴う作品で構成しました。ホルン独奏を伴うフランスのシュミット「リートとスケルツォ」に続き、今年生誕100年を迎えるイギリスのギブスによる「シンフォニエッタ」は日本初演。ギブスは当時まだ珍しかった女性の作曲家として不当な評価を受けてきましたが、ケルトの神秘的な雰囲気を持つ美しい作品を多く遺しました。後半は2人のパリジャンによる作品。プーランクの「ソナタ」は3人の金管楽器奏者のための作品。フランスによる「パリのゲイ」は、トランペット独奏を伴う陽気な作品（日本初演の可能性あり）。同じくフランスによる「トロンボーン協奏曲」もフランスらしい軽快な作品で、今回が日本初演となります。

【本公演の出演者】指揮：中原朋哉 フルート：原田詩子、梶原一紘 オーボエ：鷹栖美恵子、小山祐生 クラリネット：竹内未緒、中里真也  
ファゴット：神山純、松木葉子 ホルン：月原義行、鈴木希恵 トランペット：杉木淳一郎 トロンボーン：加藤直明



Tomoya NAKAHARA, direction 中原 朋哉, 指揮  
シンフォニエッタ 静岡 芸術監督・指揮者  
京都橘大学 博士（文化政策学）

愛知県生まれ、静岡県焼津市育ち。長谷川勉、伊藤康英、後藤洋のもとで作曲を学んだ後、フランスにおいて指揮をパスカル・ヴェロ、ジャン＝セバスチャン・ペローに師事。1996年フランス国立リヨン管弦楽団を指揮してプロデビュー。その後、フランスとオーストリア・ザルツブルクにおいてユベール・スターンを中心に多くの指揮者のアシスタントを務めた。2002年に帰国。2005年「シンフォニエッタ 静岡」を創設。モーツァルトとフランス近代の音楽の演奏には定評があり、当地の演奏家や作曲家からの信頼も厚い。

芸術分野に関する文化政策研究にも取り組んでおり、2018年3月に静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科を首席で修了。2021年3月、京都橘大学大学院文化政策学研究科博士後期課程を修了。博士（文化政策学）の学位を取得。今後も、公的機関によるオーケストラへの支援のほか、芸術の鑑賞者に対して直接支援するバウチャー制度、芸術分野における政策評価・事務事業評価等の研究を継続する。日本公共政策学会、日本評価学会、日本音楽芸術マネジメント学会会員。



Tadaaki KATO, trombone 加藤直明, トロンボーン

東京藝術大学音楽学部器楽科（トロンボーン専攻）卒業。トロンボーンを故 白石直之、故 永濱幸雄、神谷敏、イアン・ハウスフィールド、箱山芳樹、山本浩一郎の各氏に、室内楽を栗田雅勝、神谷敏の各氏に師事。

オーケストラや吹奏楽団での客演、スタジオワーク、ミュージカル等でも演奏活動を展開。東京藝術大学管弦楽研究部（藝大フィルハーモニア管弦楽団）非常勤講師を経て、現在はソリストとして、また Trio "N" や金管五重奏団 Buzz Five のメンバーとして全国各地のコンサートに出演。金管五重奏団 Buzz Five ではこれまでに、「ジャパン・プラス・コンペティション 2001」に於いて金管五重奏部門第1位、併せて大賞、川崎市長賞、洗足学園賞を受賞。演奏以外にも後進の指導に力を入れており、吹奏楽の分野ではバンドディレクターやコンクール審査員として、またアウトリーチの分野では研修会での講師やコーディネーターとして厚い信頼を得ている。

一般財団法人地域創造「公共ホール音楽活性化事業」協力アーティスト。Trio "N"、金管五重奏団 Buzz Five、アンサンブル東風、Da-Bone、The Best Bee-Brass in Japan、シンフォニエッタ静岡の各メンバー。



Sinfonietta Shizuoka, JAPAN  
シンフォニエッタ 静岡

2005年創立。国内外で活動する楽団員によって構成。芸術監督・指揮者にはヨーロッパでの経験も長い中原朋哉、レギュラー・ゲスト・ソリストにフランスを代表するヴァイオリニストのオリヴィエ・シャルリエ、レジデントコンポーザーに長谷川勉を擁す。フランスの地方オーケストラのような色彩豊かな音色を持ち、プロオーケストラとしては国内で唯一バスン（フランス式ファゴット）の定席がある。

2012年には作曲後86年間演奏されずにいたフランスの作曲家ポール・ラドミローの「交響曲」の世界初演、2010年にはプーランクのオペラ「声」において同じくコクトーの台本によるリュフェの版画26点とのコラボレーションを行い、いずれも高い評価を得た（2019年に再演）。2015年からはオンド・マルトノ奏者原田節と共演を重ねている。

シンフォニエッタ 静岡の公演は、これまでの常識を打ち破る企画・プログラムとして注目を集めている。これら様々なアイデアは静岡県内外の文化施設や他の音楽団体にも大きな影響を与えている。2015年1月、創立10周年を機にサントリーホールにて東京定期公演を開始、2020年からは大阪・京都での関西定期公演を開始し、活動の場を広げている。

全自由席 【東京】一般 4500 学生 1000

販売中 【京都】一般 5000 学生 1000

※学生=4歳以上25歳未満の学生

### チケットのお申込み・お問合せ

◆シンフォニエッタ 静岡（販売期間：9月30日まで）

・ホームページ お申込みフォームまたはペイパルから

・TEL 054-204-7778 / 090-9940-6995

・FAX 054-204-7773 ・E-mail fukumimissj@gmail.com

お申込み後にチケットとお振込案内をお送りいたします。

チケットお受け取り後、代金をお振込み下さい。

チケット申込金額の合計 3000円以上＝発送手数料無料

3000円未満＝発送手数料 200円

### プレイガイド

◆チケットぴあ（販売期間：公演前日 23:59 まで）

TEL 0570-02-9999 Pコード 201-229（東京）

Pコード 201-230（京都）

◆京都コンサートホール チケットセンター（第68回/京都）

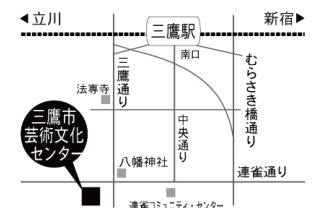
TEL 075-711-3231、窓口、インターネット

### 交通案内

◆三鷹市芸術文化センター

東京都三鷹市上連雀 6-12-14

JR 中央線三鷹駅南口徒歩約15分 / 三鷹駅南口2番バスのりばから3つ目「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ



◆京都コンサートホール

京都市左京区下鴨半木町1番地の26

京都市営地下鉄烏丸線 北山駅下車1番または3番出口南へ徒歩5分



### 第69回定期公演

### 演奏会のご案内

2022年2月18日（金）18:30 三鷹市芸術文化センター

指揮 / 中原朋哉

ヒンデミット：金管と弦楽のための協奏音楽

フロラン・シュミット：交響曲「ジャニアナ」

（発売日）

ストラヴィンスキー：管楽器の交響曲

2021年10月18日

フェルー：交響曲（日本初演）ほか

一般 4800 学生 1000